

トコトコタウン ネットニュース

**コロナに負けずZOOMで「トコトコタウン+1」
畑でソーラーシェアや浄水場の小水力発電など学ぶ**



「こどもたちがつくるこどものまち トコトコタウン+1（ぷらすわん）『エコエネルギーを知ろう!』」が2021（令和3）年3月30日（火）にオンラインでZOOM（ズーム）を使用して行われました。メインテーマ（中心課題）は「エコエネルギーを知ろう」です。このテーマにしたのは、最近エネルギー関連のことが身近になってきているからだそうです。

この講座には2年生～5年生の6人と記者の役割の子ども4人がそれぞれ自分の家からパソコンやスマホ、タブレットを使い参加しました。記者は講座の前に数回新聞記事の書き方を勉強して、この日も参加しました。

「トコトコタウン」は公民館などに多くの子どもたちが集まって、こどもたちのまちをつくるイベントで、1年に1回開催していました。

ところが、コロナの感染拡大で今年の「トコトタウン」は中止になり、今年も開催できなくなりました。

しかし、さまざまな行事が中止となる中、「なにかしらはやりたい。」という主催者の思いで、形を変えてオンラインで講座だけ行うことになりました。

ボランティアの大人スタッフは中央公民館から ZOOM で動画などを送信し、講座に参加した小学生と画面上でお互いの顔を見てやりとりしながら進めました。



参加者は「地球温暖化」、「再生可能エネルギー」、「所沢市民ソーラー」、「東部浄水場の小水力発電」、「マチごとエコタウン所沢構想」、「身近な場所でのエネルギーづくり」などさまざまなことについて動画を見たり、疑問に思ったことを質問したり、クイズを解いたりして学びました。

「所沢市民ソーラー」の動画には、所沢市の東部にある「さんとめどんぐり村」の畑の上に太陽光パネルを設置した、所沢市民ソーラー代表理事の品川さんとこの畑の持ち主である山崎さんが登場しました。

品川さんは、「一般の住宅の屋根の上で発電しているソーラー発電とはちがい、畑で農業をしながら同時に太陽光パネルで発電する『ソーラーシェアリング』ということをしています。」と話していました。



また、「東部浄水場の小水力発電」では市役所の上下水道局経営課の河野さんが動画で、「東部浄水場は小水力発電の電力を圧力エネルギーで水車をまわすなどしてうみだしている。」と説明しました。

「マチごとエコタウン所沢構想」では、環境政策課の濱本さんがスライドを使って所沢での取り組みを説明してくれました。

質疑応答では、所沢市民ソーラーの品川さん、東部浄水場の河野さん、環境政策課の中留さんと濱本さんが子どもたちの質問に答えてくれました。

講座終了後、参加者の1人は、「エコエネルギーの施設を詳しく知れて良かったです」と話していました。

私は記者をやってみて、メモや資料をもとにインターネットニュースを書くことを学びました。

小学5年生 あかり

どんぐり村え戸時代から320年続く農家の山ざきさん 三富新田で畑と太陽光パネルでソーラーシェアリング



どんぐり村とは山ざきさんの畑がある所です。そこに、品川さんがソーラーパネルをせっちしました。

どんぐり村は所沢市の北東にあり、となりは三よし町、川ごえ市があります。どんぐり村はどんぐり、くぬぎ、こならをえ戸時代から植えていて今は林となっていて、え戸時代（とく川つなよしの時代）に山ざき家の人が開こんしてから、320年続いています。山ざきさんの土地などが三富新田として作られました。

どんぐり村の中に畑がある、山ざきさんは、頭のかみを束ねたらあいうちょんまげみたいになったそうです。

作った人は？

ソーラーシェアリング（畑の上にソーラーパネルをおく事）を山ざきさんの畑の上にせっちしたのは、品川昭さんが代表理事の所沢市民ソーラーです。今、77才、仕事をやめて年金生活者です。会社が終わっても社会のために何かしたいと思いました。そして、所沢市民ソーラーができたのです。



太陽光パネル なぜせっち?

太陽光パネルは、山ざきさんの畑の上に「8列×13まい計104まい」しかありません。畑は、たて20m横30mです。この畑は今も使っているのだから下の畑にも光をあてなくてはならないので、だから8列×13まい計104まいが丁どいいのです。山ざきさんは、今、きくいもという野さいを、作っています。でも、山ざきさんは、山わさびを育てたいのですが、日本は、いじょう気しょうで、夏がとてもあついで日かげになるソーラーシェアリングをしたのです。



この畑に どのようにせっち?

ソーラーパネルをせっちには、1ヵ月半、畑の整地には、1ヵ月、計2ヵ月半かかりました。今まで農家は、日かげを作らず作物を作ったが、畑にソーラーパネルをせっちして、日かげが出来ても、農業に問題がなかったです。ソーラーパネルをせっちし、発電もしました。今までの農業にくわえて、太陽光をエネルギーとして生み出した事がよかったです。計680万円ほどかかりました。

発電のりょう?

1年で4万kWhを発電しました。(家10けん分)

小学校3年生 K.S



「SDGS達成 これに間に合うんですか」の質問も

ゼロカーボンシティ宣言

所沢市は、2050年までに



二酸化炭素排出量実質**ゼロ**を目指します

本市が目指す**エコタウン所沢**

そして、世界の共通目標である**SDGs**に大きく貢献します

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



<取材内容>

三富新田の他に太陽光パネルを設置している所は？

ズームの講座では、三富新田で太陽光パネルを設置している他にも、所沢にはソーラーパネルがいっぱいある事が紹介されました。それは「メガソーラー所沢」「フロートソーラー所沢」「市民ソーラー」があります。それ以外にも小学校の屋上にソーラーパネルがついている所もあります。

メガソーラー所沢





今後ソーラーパネルを増やす予定ですか？

参加した、小学生から「SDGs（エスディージーズ）の達成を2050年までと言っていましたが、これで間に合うんですか？」と質問がありました。

これについて、所沢市のエコ計画を説明をした市役所の人は、「所沢市も2050年まで二酸化炭素をゼロにすると宣言しています。これから市の公共施設にもソーラーパネルを増やしていく」と言いました。

特にこの10年が大切と言われているので「みなさんも協力してください」と話していました。

（注）SDGs（エスディージーズ）＝持続可能な開発目標。地球に住み続けられる環境にするために「世界をかえる17の目標」をかかげている。

これからの所沢で、太陽光発電の課題はなんですか？

これからの所沢で太陽光発電の課題は、周りにある屋根にソーラーパネルを増やしていく事です。

退職後も地球にやさしいかんきょうを作りたいと勉強
ソーラーパネル設置した品川さんすごいと思いました

＜ソーラーシェアリングの取り組みで印象深かった事＞

1 つ目 畑の上にソーラー発電所の設備を造った事です。それは、住宅の屋根の上にソーラーパネルを設置するソーラー発電とは、違ったからです。畑のソーラー発電所は、パネルとパネルの間に空間があります。それは、下の畑に光を入れるために空けています。そして、畑の地面からソーラーパネルまでの高さが3 m あります。それは、畑で使うトラクターが入れるようになっています。畑のソーラー発電所は、色々な所に工夫がされていてすごいなと思いました。



2 つ目 インタビューをした品川さんが会社を退職した後でも「世の中のために、地球にやさしいかんきょうを作りたい」と思っていた事です。そのために、あきらめないでずっと勉強をしてきて、ソーラーパネルを設置することができてすごいと思いました。

3 つ目 ソーラーパネルを104枚設置するのに、工事にすごく時間がかかった事です。

工事する前に、畑になえをうえたり、じゅんぴをしたりするのが1ヵ月、そして設置の工事は、ぼうを立ててソーラーパネルをのせて、終わるまでに1ヵ月半かかりました。

ソーラーパネルを設置するのに合計で2ヵ月半かかり、畑のじゅんぴをするのも大変だとわかりました。

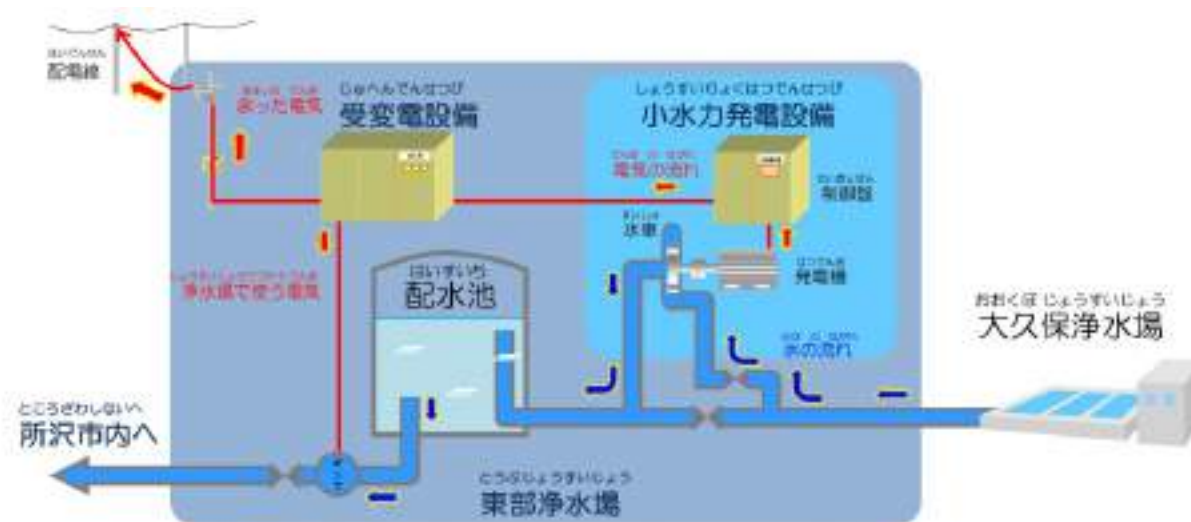
畑の所にソーラーパネルを設置するから、パネルが落ちないようにしたりするのに、この工事がとても大切な事だと思いました。

二酸化炭素をへらさないと、地球があつくなっちゃう

小学校3年生 北原 一樹



東部浄水場の小水力発電 ビル20階まで上がる水圧 天候に関係なく発電できて エコなんてすごい



ZOOMで行われた「エコエネルギーを知ろう!」の講座では所沢市の東部浄水場の「小水力発電」についてビデオで紹介されました。市役所の上下水局経営課の河野太郎さんが説明してくれました。

東部浄水場とは？

本来の東部浄水場の役割は何ですか？

(給水管理課の野口さんが代わりに説明)

所沢市には4つの浄水場があります。東部浄水場は市内の東部の方に水を配っています。ここから水を送り出し、みなさんのうちの水道から水が出るようにしています。本来の目的はみなさんの家へ送る水をためる施設です。

大久保浄水場から送られる水9割と市内でくみ上げた地下水1割を混ぜ合わせます。(河野さん談)

なぜ小水力発電を？

所沢市はマチ町全体で『マチごとエコタウン推進計画』に取り組んでいます。

リーディング・プロジェクト	環境省 プロジェクト	みどり・自然体験 緑化プロジェクト	資源循環 プロジェクト	高齢・子育て プロジェクト
	緑のまちづくりの推進 （緑のまちづくりの推進）	みどりのまちづくり （みどりのまちづくり）	「まちづくりの心」 （まちづくりの心）	高齢者の健康 （高齢者の健康）
	環境省による （環境省による）	自然体験の推進 （自然体験の推進）	みどりづくり （みどりづくり）	高齢者の健康 （高齢者の健康）
	環境省による （環境省による）	自然体験の推進 （自然体験の推進）	みどりづくり （みどりづくり）	高齢者の健康 （高齢者の健康）
	環境省による （環境省による）	自然体験の推進 （自然体験の推進）	みどりづくり （みどりづくり）	高齢者の健康 （高齢者の健康）

「所沢市マチごとエコタウン推進計画」を作りました

- ・ 埼玉県の大久保浄水場（さいたま市）から東部浄水場に送られてくる水の圧力は高さ70mまで水が噴き上がる強い圧力があります。20階建てビルより大きな高さになります。

- ・ 発電の条件は、高い水圧と一定の水量が24時間365日流れていることです。→ これを利用すれば電気をうむことが可能と考えたようです。

- ・ エコタウン推進に取り組もうと、平成31（2019）年2月に上下水道局は東部浄水場に小水力発電施設を設置しました。（河野さん談）

小水力発電とは？

大きな水車を回し電気を作ります。

太陽光発電や風力発電とは違い、天候の影響を受けないのが特徴です。



発電量はどれくらい？ 何に使っているの？

- ・ 発電した電力は東部浄水場で使っています。
- ・ 東部浄水場の小水力発電で一般家庭の年間で1 4 0 万k W h (キロワットアワー)4 7 0 軒相当の発電量
- ・ 再生可能エネルギーを活用している小水力発電は、杉の木6 万5 千本が一年間でC O 2 (二酸化炭素) を吸収する量に相当する削減効果をもたらし地球温暖化防止に貢献することができました。

小学校 5 年 炙りネギトロ (ペンネーム)